

高齢者対象大学（亀田老人大学・高齢者大学湯川校）実施業務プロポーザル 選定結果について

市では、高齢者対象大学（亀田老人大学・高齢者大学湯川校）実施業務の最も適した委託先を選定するため、プロポーザルを実施し、平成31年（2019年）4月17日に開催した選定委員会において、応募のあった1者によるプレゼンテーションおよび質疑が行われました。

選定委員会は厳正な審査の後、選定結果および理由を市に通知し、市はその内容を尊重し、かつ適当であると認め、次のとおり決定しました。

1 選定結果

最適提案者：公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団

2 選定委員会から通知された最適提案候補者の選定理由

函館市においては、高齢者が楽しみながら知識や教養を身に付け、仲間づくりを通じて生きがいのある生活を実現し、豊富な社会経験・人生経験を地域社会に活かすための学習の場を提供することを目的に高齢者対象大学事業を実施している。

平成29年度（2017年度）末で廃止となった亀田福祉センターおよび現在耐震等改修工事のため休館している市民会館で実施していた高齢者対象大学について、平成31年度（2019年度）は、昨年度に引き続き別会場で開講することとし、プロポーザルによる業務委託として実施することとした。

この度選定した最適提案候補者の提案内容は、これまでの実績やネットワークを活かした事業の展開など、事業の確実な実施が期待できる点を評価した。

経験のある専任スタッフの配置や応援職員の配置等、十分な経験を有する職員が適切に配置されている点を評価した。

多岐に渡る講座内容を提案していることや、安定的な業務の運営が期待できる点を評価した。

以上の評価について、最適提案候補者の提案は、各委員による採点において、高得点が得られているところである。

なお、今後においては、本提案を基本としながら、長年培ったネットワークによる魅力ある講師の招聘など候補者のノウハウを活かした、より独自性のある事業展開を期待する。

また、仲間づくりの支援においては、候補者が積極的に関わり、受講生同士が話し合う場面や触れ合うことのできる講座を実施するなど「仲間づくり」を促す工夫をお願いしたい。